

豊地区子ども福祉委員 \ 地域の高齢者と交流! /

市社協では、豊地区社会福祉協議会とともに、8月6日(火)、豊地区の子どもたちを「子ども福祉委員」に任命しました。

任命された子どもたちは、6月～7月にかけて、小学校の授業で認知症や地区社協の活動について話を聞いたり、デイサービスセンターで利用者と交流して、福祉について学びました。今回、さらに福祉への理解を深めてもらおうと、夏休みを利用した地域活動と呼びかけたところ、4名の申込みがありました。

当日は、自治会型デイホーム「アイ・サンサン」に集まってくる高齢者をお出迎えし、一緒にレクリエーションや体操などをしながら、楽しく交流しました。次回は、秋休みの地域活動にも参加する予定です。



▲任命状を受け取る子どもたち



▲アイ・サンサンでの交流の様子

【子どもたちの声】

- ・最初はとても緊張したけど、大きな声でたくさん話せてよかった。
- ・とても楽しかった。また機会があったら参加したい。

【保護者の声】

- ・お年寄りの方といっぱい話ができて楽しかったようです。自宅でもしおりを作って見せてくれました。
- ・デイホームの存在を初めて知りました。子どもにとっても、良い経験ができたようで、また参加してほしいです。

【地域の方の声】

- ・お年寄りからも大変喜ばれていました。ぜひ、また参加してほしいです。

「子ども福祉委員」とは

子どもたちが学校で学ぶ「福祉」を、実際に地域に出向いて実践する取組みです。高齢者施設や居場所での交流、地域の高齢者宅の訪問などを行っています。取組みは、学校、保護者、地区社協などの地域団体との連携によって支えられています。子どもたちに地域のお年寄りの存在や大切さを感じてもらうとともに、地域の幅広い世代の人たちが「福祉」への関心を高めるきっかけにもなっています。

見守り活動に関する あったかメッセージが届きました!



能登半島の大きな地震の時、民生委員さんから「大丈夫だった?」と確認の電話をいただいて、うれしかったです。周りの人からも声をかけてもらい、皆さんに助けられていると実感しました。

(日之出地区 / 80代)



県外出身の私ですが、いつも何かとお世話になって、地区社協の方が近くにいてくれて本当に良かったと思っています。皆さんのお世話もなさって大変ですが、感謝しかありません。

(社北地区 / 90代)

そのほかの「あったかメッセージ」は、ホームページや各地区の社協だよりでも順次紹介させていただきます。

問い合わせ 市社協 地域福祉課 TEL 0776-26-1853